

廿日市市総合計画審議会 第5回会議録（要点）

日時：令和7年7月30日（水）18時半～

場所：廿日市市役所7階 会議室

1 開会

2 副市長挨拶

3 議題

(1) はつかいち未来ビジョン 2035 基本構想（案）及び前期基本計画（案）について

（資料2 44 ページ「4 施策の方向性」）

委員	・ 将来のまちの姿と施策分野名は、上下逆の方が分かりやすい。
事務局	・ 記載内容を修正する。

（資料2 48 ページ「市民の声」の反映について）

委員	・ 資料2 基本構想の48 ページの「市民の声」に「学生と地元企業の接点を作り、学生と企業の交流が進むことで、地元就職の促進につながる」とある。こういった声を基本計画にどのように反映するのか。
事務局	・ 若者支援は今後強化していく施策の一つであり、資料4 前期基本計画の23 ページ「〔4〕こども・若者が希望をもって将来を描くための支援」に関連する取組を記載している。具体的には、市内産業経済団体等と連携し、若者を対象に市内事業者の紹介マッチング等を行う予定である。

（「資料2 基本構想（案）」のデザインについて）

委員	・ 基本構想のデザインについて、多色使いやフォントの統一性など、見づらく誤解を招く箇所があるため、分かりやすくしてほしい。
事務局	・ 分かりやすい計画書のデザインに努める。

（「資料2 基本構想（案）」と「資料4 前期基本計画（案）」の指標の関連性について）

委員	・ 基本構想のモニタリング指標と前期基本計画の施策の進捗状況を確認する指標が適切に関連づいているか、指標間の関係性を点検してほしい。
事務局	・ 指標間の関係性を点検する。

(資料4 8 ページ「4 行政経営方針」)

委員	PDS マネジメントサイクルは短期的で小規模だと思うが、PDCA マネジメントサイクルの関連性を教えてほしい。
事務局	- PDS マネジメントサイクルは「総合計画(P)－施策方針・戦略(D)－評価(S)」の流れで、毎年議会で実績を報告・評価する1年単位の仕組みである。 - 一方、PDCA マネジメントサイクルは施策方針ごとに目標・指標を設定し、予算事業レベルでも事業目標を設け、施策や事業の振り返り結果を翌年度の予算編成方針に反映させ、事務事業の見直しを進めるサイクルとして考えている。

(資料4 16 ページ「7 戦略的な取組」)

委員	シビックコア地区整備事業についても、他事業と同様に工事スケジュールを掲載すべきではないか。
事務局	現在はシビックコア地区の基本計画を策定している状況であり、スケジュールが固まっていないため掲載は難しい。5年後の後期基本計画では掲載できると考えている。

(資料4 「8 分野別計画」)

委員	主な取組は、現在実施中のものか、それとも今後実施予定のものか。
事務局	現在実施している取組と、新たに行う取組の両方を含んでいる。

委員	自治体新電力について、この計画で触れているのか。
事務局	86 ページ「7-1 自然と人が共生する社会の構築」で記載している。

委員	- 資料4の指標は、第6次総合計画と同じものを設定しているのか。 79 ページの「空き家の通報件数」とは何か。上がる方が良いのか、下がる方が良いのか分からない。
事務局	- 施策方針ごとに目指す姿を設定し、その達成度を定量的に把握できる指標を選定している。結果として、第6次総合計画と同じ指標もあるが、多くは異なる。 - 施策の目指す姿「放置される空き家が減少している」に基づき、危険空き家の通報件数を指標とした。現状では、空き家に対する周知や必要な解体を促すため、通報件数の増加が望ましいと考えている。分かりやすい指標名を検討する。

(資料4 個別計画との整合について)

委員	・ 健康福祉分野など、民間団体等で同じような内容の計画が策定されているように思うが、協力して一緒に進めることはできないのか。
会長	・ 資料2 基本構想の3ページ「2 計画策定にあたっての基本的な考え方」に「(5)個別計画との整合」とある。総合計画と市が策定する個別計画に関しては、市の中で整合を図り、民間団体等の計画は各個別計画と整合を図る形で、間接的ではあるが整合性が確保できると考えている。

(資料5 令和7年度スケジュール)

委員	・ こども向け概要版はどの年齢層を対象に、どのような内容で作成するのか。学校での授業利用や、印刷前の共有はあるのか。
事務局	・ 対象は小学校高学年を想定している。内容は基本構想・基本計画の策定と並行して検討中で、現時点では未定ではあるが、授業でどのように使ってもらうかなど、教育委員会と調整して進めていきたい。

(総合計画の進捗状況の確認について)

委員	・ 総合計画の進捗状況について、誰がどのようにチェックするのかを明確にすべきではないか。
事務局	・ 計画は策定後の運用が重要であり、毎年度実施する施策評価結果は市議会への報告や、ホームページでの公表により、市民にも分かる形で示していきたい。また、施策評価結果は、翌年度の予算編成や取組に反映させる。

(2) 答申(案)について

会長から答申(案)について説明があり、特段の意見はなかった。

4 閉会